

* 航空路線図
(Airline Route Map)

井上卓哉

@yokozuna_57

- * Alice はラベルの付いたグラフを渡される.
- * Alice は Bob にラベルの付いたグラフを送る.
- * グラフのラベルがシャッフルされる.
- * Bob は送られたグラフから Alice が受け取ったもとのグラフを復元する.

* 問題概要

- * Alice はラベルの付いたグラフを渡される。
- * Alice は Bob にラベルの付いたグラフを送る。
- * グラフのラベルがシャッフルされる。
- * Bob は送られたグラフから Alice が受け取ったもとのグラフを復元する。
- * シャッフルされても壊れない情報を使いたい

* 問題概要

* N : 頂点数, M : 辺数 (渡されるグラフ)

* $1 \leq N \leq 1000$

* $0 \leq M \leq \frac{N(N-1)}{2}$

* V : 送るグラフの頂点数

* $1 \leq V \leq 1500$

* 制限

* $N \leq 10$

* 何をやってもいいから送りたい

* シャッフルされても壊れない情報

* 連結成分の個数, 次数, 葉の数とか

* 小課題1

- * 連結成分ごとの頂点数を使う
- * C 個の連結成分からなるグラフを用いて, C bit 分の情報を送ることを考える.
- * 連結成分の大きさを $S_1 \leq S_2 \leq \dots \leq S_C$ として, $S_1 - 1, S_2 - S_1, \dots, S_C - S_{C-1}$ で各 bit を表す.
- * 例えば, 001011 を送りたいければ, 連結成分の大きさは小さい順に 1, 1, 2, 2, 3, 4 とする.

* 小課題 1

- * 各頂点間に辺があるかをbit列に直し,
 $\frac{N(N-1)}{2}$ 個の連結成分を持つグラフでその
情報を送る.
- * (i, j) ($1 \leq i < j \leq N$)を辞書順に並べ,
 (i, j) は $ord_{i,j}$ 番目にあるとする.
- * 頂点 i と頂点 j の間に辺がある
 $\Leftrightarrow ord_{i,j}$ 番目のbitは1
となるようにする.

* 小課題1

* 頂点の数は高々

$$1 + 2 + \dots + \frac{N(N-1)}{2} \leq 1035$$

となるのでAC

* 22点

* 小課題1

* $N \leq 40$

* もう少し賢く送りたい

* もとのグラフはそのまま送りたい

* どうやってラベルを付けるか

* 小課題2

- * ラベル付を次数1の頂点を使って行う
- * 頂点 i には $i + 2$ 個の次数1の頂点をつけておく
- * 頂点の数は

$$N + 2 + 3 + \dots + (N + 1) = \frac{N(N+5)}{2}$$

* AC 37点

* 小課題2

*追加の制限はない

*といいつつ, 採点基準の項を見ると,

$$V - N \leq 12$$

でなければ満点にはならない

*小課題3

* 賢くラベル付けしたい

* 2進数を使いたい

* 1,2,4, ..., 512 を表すラベル付け用の
頂点を用意する

* 小課題3

* 頂点の種類はどう区別するか？

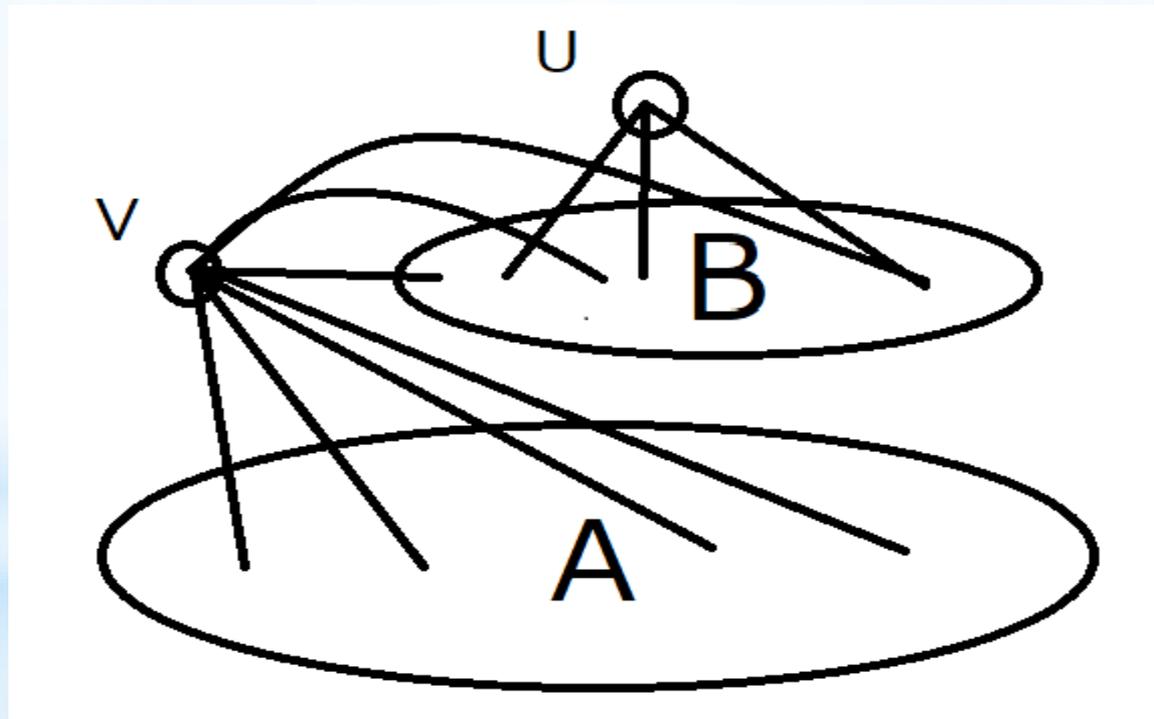
* 小課題2では各頂点の次数で区別した

* やっぱり次数を使いたい

* もとのグラフを表す頂点の集合を A ,
2進数でラベルを表すための頂点の
集合を B とする.

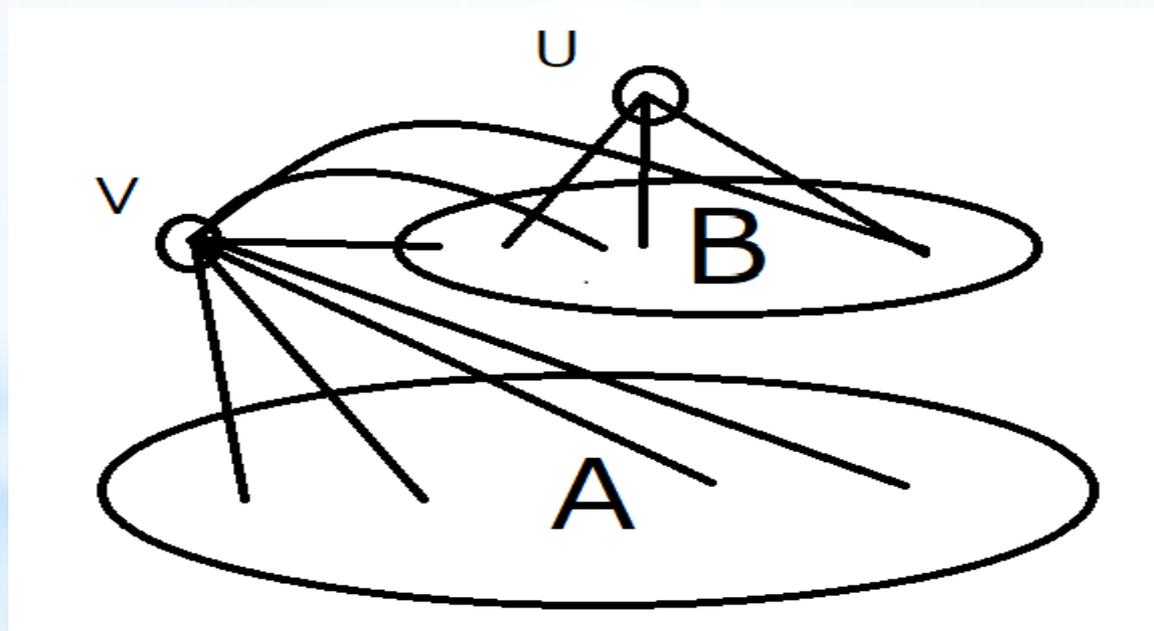
* 小課題3

- * 2つの頂点 V, U を用意する.
- * V は U 以外のすべての頂点と辺を張る
- * U は B に含まれる頂点すべてと辺を張る

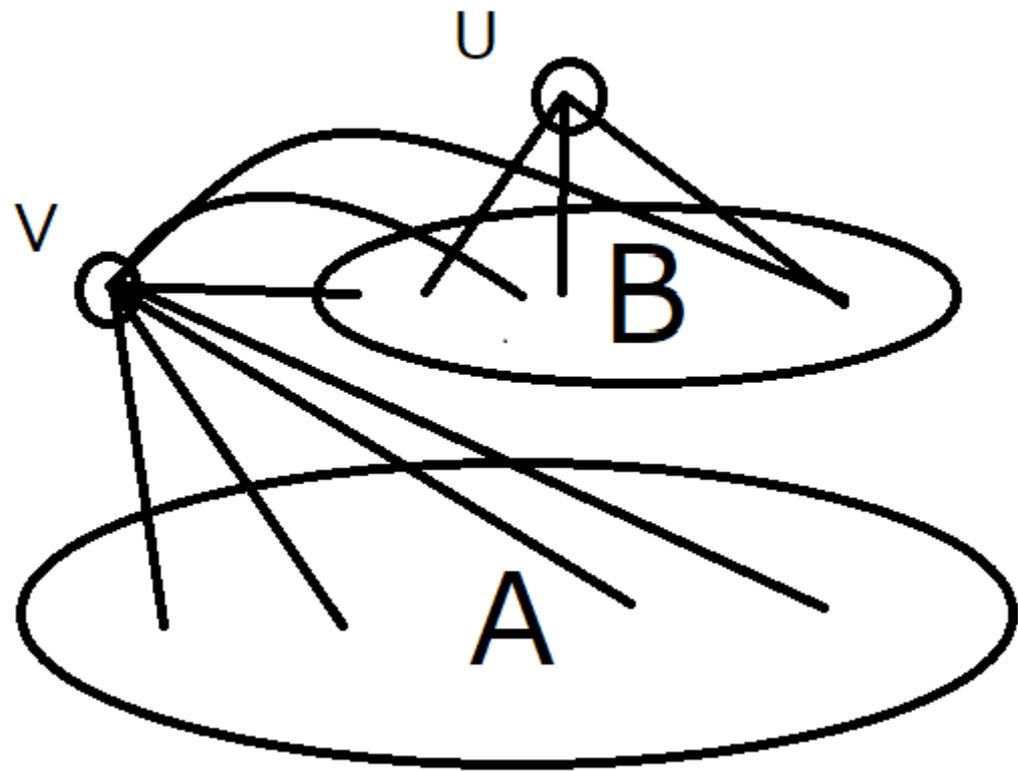


題3

- * V の次数は $N + 10$, U の次数は 10
- * A に含まれる頂点の次数は, 高々 $N + 9$
- * B に含まれる頂点の次数はより小さい
(後述)



題3



- * シャッフル後のグラフでも各頂点の次数は保存されるため、 V は区別できる
- * V と直接つながっていない頂点として U が区別され、 U と直接つながっているかで B に含まれる頂点が区別される。

* 小課題3

* A と B との間の辺は, A の頂点のもとのグラフでの頂点番号を2進表示して, 対応する B の頂点と結ぶ.

* 例えば, 頂点 $57 = 1 + 8 + 16 + 32$ は, B の頂点のうち, $1, 8, 16, 32$ を表す頂点と結ぶ.

* 小課題3

- * B の頂点同士の区別も必要
- * $1 - 2, 2 - 4, \dots, 256 - 512$ の間にそれぞれ辺を張る
- * 両端がどちらであるかは, 次数を見ればわかる. (1 の次数は $\lfloor \frac{N}{2} \rfloor + 3$, 512 の次数は $N - 509$)
- * ほかの B の頂点の次数も $\lfloor \frac{N}{2} \rfloor + 4$ 以下 ($N + 10$ より小さい)

* 小課題3

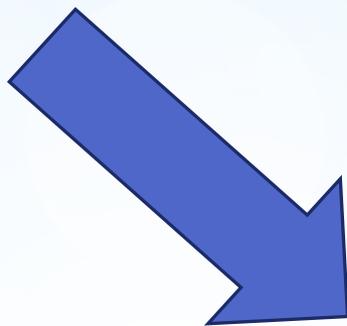
- * 乱択すると $V - N \leq 11$ にすることができる。
- * P_1, P_2, \dots, P_N を適当に 0 か 1 に定める。
(これはAliceとBobで共有しておく。)
- * $Edge_{i,j}$ をもとのグラフの隣接行列として、 $Edge_{i,j} \wedge P_i \wedge P_j$ を隣接行列とするグラフを小課題 3 と同じ方法で送る。

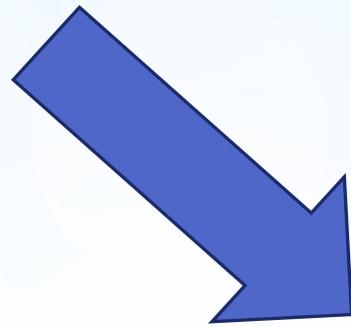
* 別解

* 小課題 3 では A と B とを区別するのに 2 つの頂点を用いたが, この場合は 1 つで区別できる. (A に含まれる頂点の次数が小さくなるため)

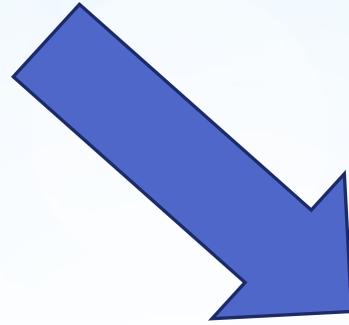
* A のすべての頂点とのみ辺でつながっている 1 つの頂点を使って区別できる. (N が小さい場合は別のアルゴリズムを用いる必要がある.)

* 別解

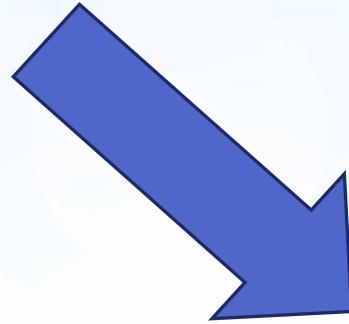




南東



な ん と う



なんと！

* 有向グラフが送れます!

* 草

* $V - N \leq 1$ で解ける

* 十分大きい N では

$\sqrt{\frac{2}{3}}$ $N + \text{定数}$ で解ける

得点分布

